

授業科目：コミュニティ・アセスメント実習	4年次	必修	2単位	90時間	実習
----------------------	-----	----	-----	------	----

時間	項目	内容
90	コミュニティ・アセスメント実習	実習要項参照
目的：公衆衛生看護活動の基盤となるコミュニティ・アセスメントの基礎的能力を習得する。		
目標 1. コミュニティ・アセスメントの技法及び取り組むテーマについて、必要な基礎知識を理解した上で実習に臨むことができる。 2. 個・家族または小集団に対する情報収集・アセスメントの計画を立案し実施できる。 3. 個・家族または小集団に対するアセスメントをコミュニティのアセスメントへ発展させる。 4. コミュニティの健康課題を特定し、支援の方向性を述べる。 5. コミュニティ・アセスメントの結果を資料化し、効果的なプレゼンテーションをする。 6. プレゼンテーションでの助言・意見交換をふまえてコミュニティ・アセスメントの結果を修正する。		
実務経験のある教員：篠田浩子 原澤由美子 佐藤美恵子 三宅久枝 池田由貴 他		
評価方法：実習評価表に基づき評価する。		
先修科目：保健医療福祉行政論Ⅱ 健康政策形成演習 疫学・保健統計演習 公衆衛生看護学総論 公衆衛生看護学各論 グループ・組織支援方法論 グループ支援演習 地域/コミュニティ・アセスメント技術論 地域/コミュニティ・アセスメント演習 ハイリスク事例支援論 ハイリスク事例支援演習 健康危機管理論 公衆衛生看護管理論 健康危機管理・公衆衛生看護管理演習		
実習場所：新潟県魚沼保健所、新潟県十日町保健所、新潟県長岡保健所、新潟県南魚沼保健所 魚沼市、小千谷市、津南町、十日町市、長岡市、南魚沼市、湯沢町		

授業科目：公衆衛生看護活動展開・看護管理実習	4年次	必修	3単位	135時間	実習
------------------------	-----	----	-----	-------	----

時間	項目	内容
135	公衆衛生看護活動展開・看護管理実習	実習要項参照
目的：コミュニティの健康課題解決・改善に向けた、企画・実施・評価するための基礎的能力を養う。 健康危機管理・公衆衛生看護管理の実施体制の実際を理解する。		
目標 1. 対象コミュニティの健康課題を解決・改善するための保健活動を立案・実施・評価する。 2. 実習市町及び保健所における公衆衛生看護管理体制の実際を理解する。 3. 実習市町における地域ケアシステムの構築・支援方法やソーシャルキャピタルの醸成方法の実際を理解する。 4. 実習市町におけるハイリスク事例への支援方法や支援体制の特性を述べる。 5. 実習市町及び保健所における集団・地域の健康危機管理の実際を理解する。 6. 個・集団・コミュニティ・地域への支援活動の実際をとおして、公衆衛生看護活動の特徴・役割を考察する。		
実務経験のある教員：篠田浩子 原澤由美子 佐藤美恵子 三宅久枝 池田由貴 他		
評価方法：実習評価表に基づき評価する。		
先修科目：保健医療福祉行政論Ⅱ 健康政策形成演習 疫学・保健統計演習 公衆衛生看護学総論 公衆衛生看護学各論 グループ・組織支援方法論 グループ支援演習 地域/コミュニティ・アセスメント技術論 地域/コミュニティ・アセスメント演習 ハイリスク事例支援論 ハイリスク事例支援演習 健康危機管理論 公衆衛生看護管理論 健康危機管理・公衆衛生看護管理演習		
実習場所：新潟県魚沼保健所、新潟県十日町保健所、新潟県長岡保健所、新潟県南魚沼保健所 魚沼市、小千谷市、津南町、十日町市、長岡市、南魚沼市、湯沢町		